

の1年

秋

10月、市民総合体育館で開催される体育祭。クラス対抗による競技や応援合戦が、和やかに繰り広げられます。



冬

12月、市民会館で文化祭が開催されます。各学科の学習成果の発表や、趣味の作品などを飾った展示が行われます。



元気な狭山をつくる大きな力 狭山シニア・コミュニティ・カレッジ

少子高齢化が進む中、狭山市の65歳以上の高齢者人口は、平成9年には1万5千596人でしたが、20年1月には2万9千796人と、約90%増加しています。同時にこれから「団塊の世代」といわれる皆さんが定年を迎え、地域に帰り、活動・活躍することが期待されています。こうした中で、狭山シニア・コミュニティ・カレッジSSCCは、仲間との出会いと学習の場を提供することに、これからの退職される方や、高齢者の皆さんに、健康で生きがいのある生活をおくっていただき、持っている知識や技術を地域社会に活かしてもらつことを目的にしています。

■ユニークなSSCCの運営

狭山シニア・コミュニティ・カレッジ(SSCC)の事業の運営は、カリキュラムの作成から、受講生の募集・選定、授業補助、学校行事の企画運営まで、市がNPO法人・狭山市の高齢社会を考える会に委託して行われています。

■多種多様な学科編成

SSCCでは、仲間づくりをしながら、技術が習得できる学科、自身の生き方の模索を行う学科、地域支援・応援につながる学科など、多彩なカリキュラムを用意し、1年かけてじっくり学んでいただくことができます(4・5ページ参照)。

この事業は、市民と行政との協働により運営されていて、年間延べ約2千人の皆さんがボランティアとして参加し、修了生の学校支援や地域支援などにつながっている、先駆的な取り組みです。

さらに、修了生の「親睦と健康増進」SSCCで習得した成果と人生経験を踏まえての地域貢献を柱として活動するSSCC同窓会も設立されています。

例えば、「いきがい学科」では、少子高齢化をめぐる諸問題の学習のほか、太極拳やウォーキングなどで無理なく行つ健康づくり、体力づくりの授業や、有志による座禅体験などもあります。また、20年度に新設される「子育て支援学科」では、受講生自身がご家族との、よりよい関係を築くことに役立つだけでなく、修了後には、地域の子育てを担っていただくことも期待しています。

活力ある地域社会づくりに貢献

SSCC



NPO法人・狭山市の高齢社会を考える会・理事長
山川昭吾さん
(SSCC委託法人代表)

日本の高齢化のスピードは世界に例を見ないものです。SSCCの活動は、高齢者の持てる力を最大限活用し、自分の生きがいにつなげ、活力ある地域社会の創造に大きく貢献しています。今後も、時代の流れに即応したカリキュラムを取り入れていきたいと思えます。

SSCC事業をサポートして下さる方、高齢化社会の活性化に興味をお持ちの方など、私たちの会で一緒に活動してみませんか。

春

4月、市民会館で行われる入学式では、各学科の講師が紹介されます。カレッジ生活のスタートです。



夏

年2回発行されるカレッジニュースの1回目の発行は7月です。各クラスから編集委員が出て、受講生の原稿を取りまとめ、充実した紙面を作成します。



SSCCへの私の思い



荒井一雄さん
(鷺ノ木在住)

私は、今年88歳です。外国人の方とお会いしたときに、英語で会話ができたらと思って英会話初級クラスに入りました。今度は中級クラスに挑戦するつもりです。英会話を習っていると向学心がよみがえり、生きている喜びを感じ、精神衛生上、大変よいと思えます。



清水富恵さん
(水野在住)

私は、パソコン初級を受講しています。初めは不安でしたが、丁寧に教えていただいて、今年の年賀状をパソコンで作れるまでになりました。家族も驚くくらい満足のいくものができました。SSCCは、たくさん友人ができることも大きな魅力です。

3月、1年間の学生生活の締めくくりの修了式が行われます。学んだ知識や仲間たちとのきずなは、その後の生活や活動にも活かされます。



■修了生はさまざまなかたちでいきいき活躍中！

SSCC同窓会

結成から5年が経過し、現在の会員数は約640名で、「ウォーキング」「歴史」「太極拳」など、11のクラブが活発に活動しているほか、会設立当初からのテーマである地域支援をするための「学校支援」「パソコン支援」「福祉支援」グループが活動しています。
「学校支援グループ」は、市内小

- 青空の会
楽しく体を動かす「青空サロン」のスタッフとしてシニアの健康づくりのお手伝いに、市内各地で活躍しています。
- ピア・さやま
定例の勉強会を続け、特別養護老人ホームを訪問し、入所者の話し相手をしています。
- 歴史ガイドの会
市内史跡めぐりのボランティアガイドを行っています。
- これらの団体のほかに、ご自身の活動の中にSSCCの学習成果を活かしている方や、SSCC事業をサポートして下さる方、学習を継続している方、地域でのボランティア活動を始めた方が大勢います。
- パソコン支援グループは、初心者向けパソコン教室のボランティア講師として活躍しています。
- 「福祉支援グループ」では、地域の高齢者の買い物やごみ出しなどのお手伝いをしています。
- さまざまな自主活動も展開中
- 中学校で授業をサポートしたり、パソコン補助、国際理解事業、花壇整備、学校内外の安全見回りなどを行っています。その活動が評価され、19年度に開設した狭山市学校支援ボランティアセンター業務も請け負っています。